

【別紙様式】

平成28年度 津山市立（中道）中学校

改善プラン「平成28年度全国及び岡山県学力・学習状況調査」今後の取組について進捗状況（年度末）

津山市 達成目標	これまでの取組やたしかめテスト等から 【平成29年度全科目で岡山県平均点を超える】見込み	国語 A, B ともに県平均より正答率が高い。 数学 A, B ともに県平均より正答率が高い。	
	学校の取組・改善方法（課題に対する改善方法）	進捗状況	3学期及び来年度へ向けて（具体的な達成目標・数値目標）
市全体の取組	「問題データベース」を活用し、A問題で課題のあった類似問題を取り上げ、朝学習又は、放課後、授業中に位置づけて全校一斉で取組む週間を設定する。	B	○問題データベースをミニ学習や補充学習の時間に行う。また、定期テスト範囲の中に組み込んで、家庭学習の時間を増やす。
①	授業研究会を中心に据えた校内研修の実施で授業改善を図る。	B	○公開授業研究会を1学期と2学期の2回実施し、校外の先生方も交えて「授業のUD化」「言語活動の充実」について協議ができた。 ○自分の考えを深めたり、広げたりすることができる割合を70%以上にする。
②	問題データベースと「学習の手引き」のさらなる活用。	B	○平成28年度に引き続き、問題データベースよりプリントを作成し、ミニ学習をより充実させる。 ○平成29年度に向けて「学習の手引き」をより活用しやすいものにし、休日の学習時間が1時間以上の割合を60%以上にする。
③	メディアと上手に接する態度の育成。	B	○中道中学校ブロックの小中連携の取組で、中学校の定期テストに合わせて「ノーメディア・デー」を実施している。

※進捗状況・「S：目標を大きく上回った（100%を超えている）」「A：目標を十分達成できた（85%以上100%未満）」「B：目標を概ね達成できた（70%以上85%未満）」
 「C：目標をある程度達成できた（50%以上70%未満）」「D：目標をあまり達成できなかった（30%以上50%未満）」「E：目標を達成できなかった（30%未満）」